

ヒラマサニュース

'22 夏 号
Vol.40

福岡市早良区昭代3-2-30 〒814-0012
TEL 092(843)7757 FAX 092(844)2420

<http://www.hirahata.info>

Facebook: www.facebook.com/masahiro.hirahata.3



このマークは「友愛」「絆」を表す平畑まさひろのシンボルマークです。

〈発行者〉福岡市議会議員 平畑雅博

待ったなし!

ご挨拶

謹啓 酷暑の候 皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

7月8日安倍元総理が凶弾に倒れる、あってはならない事件が起きました。私にとって最も尊敬する代議士であり、大好きな政治家でした。心より哀悼の誠を捧げます。我々のふるさと日本、美しい国日本を、子や孫にその次の世代まで繋いでいく事を改めてお誓いするものです。

コロナの感染状況もやっと落ち着いてきたのではと思ったのも束の間、第7波の様相を呈しています。コロナに対する考え方は十人十色。催しひとつ開催するにしても、「感染対策を行い実施すべき」「まだまだ慎重を期すべき」とさまざまな声があり、何が正解なのか分からないのが今の現状です。終息は難しい事でしょうが、コロナ以前の生活に少しでも戻る事を願うばかりです。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が続いています。多くの都市が破壊され一般人を含む尊い命が失われる悲惨な事態となっており、原油や食糧の価格高騰に影響を及ぼしています。一日も早い終結を期待していますが、終わりが見えないのが現実のようです。我が国日本も北海道のすぐ隣りがロシアであり、現実には艦隊が日本の周辺を航行しています。北朝鮮は過去に例を見ない頻度でミサイルを日本海へ発射し、中国と台湾両国の関係も微妙な状況であるといわざるをえません。

ウクライナとロシアのこの状況は、テレビで見る遠い国の事ではない事を認識し、わが国の平和と安全についても一人一人が考えていかなければならない事だと感じています。

まだまだ暑い夏が続きます。健康に留意されてこの夏を乗り切ってください様祈念致しております。

謹白

令和4年8月吉日

福岡市議会議員 平畑雅博

福岡都市圏研究会〈2010年9月13日 創立10周年記念講演にて〉

福岡市近隣の議員が2カ月に一回多様な講師を迎えて勉強会を開催し、議員の資質向上・広域的な課題共有・情報交換をしています。

その創立10周年の記念講演に安倍元総理に登壇いただきました。当時の安倍元総理は第一次安倍内閣を体調不良の為総辞職した後、捲土重来を期して全国行脚中でした。

この国を愛する気持ちそして並々ならぬ政治家としての覚悟を聞いて出席者一同心が熱くなったことを思い出します。



記念講演時の記念撮影

令和4年6月議会一般質問

指定管理者の事業者選定について

令和3年3月条例予算特別委員会に於いて福岡市ヨットハーバーを例に指定管理者の事業者選定について質問をしていました。

主な疑義としては、選考委員における市職員の人

数割合や選定委員会での虚偽発言、事業計画書が完全コピーである事でした。

にもかかわらず選定された事から、このような重大な疑義の申し出があった場合、再度選考委員会を開催するか第三者委員会を立ち上げるべきであり、ガイドラインの改正を早急にすべきと再度質しました。

龍総務企画局長より令和4年度中に第三者がチェックする仕組みなど具体的な制度設計を行い、令和5年からの運用を目指すとの答弁が有りました。

ひらはたDiary

2022年3月28日 ≫ ロープウェイ事業(横浜市)

横浜市では都市臨海部において移動自体が楽しく感じられるような多彩な交通サービスの導入を進めていく為、民間事業者から様々な提案を募集されたそうです。その中のひとつがロープウェイ(YOKOHAMA AIR CABIN)ですが、民設民営のため横浜市の公金投入は無いとの事。つまり公共交通というより、横浜市の観光スポットである「みなとみらい」にある観光振興施設のひとつという事でした。福岡市ではどうか?と考えた場合、何がふさわしいのか慎重に検討すべきであり、観光施設なら横浜市同様に民間に任せるべきではないでしょうか。



2022年4月11日

雨水整備レインボープラン 天神中部9号幹線築造工事

福岡市では平成11年6月、平成19年7月の集中豪雨により、天神周辺地区で浸水被害が発生しました。その為、地下約30メートルの所に内径1,800mmの雨水管を整備(汚水との分流化)し処理能力を向上させています。



2022年4月11日

西鉄天神大牟田線・ 連続立体交差事業 (雑餉隈駅付近)



2022年
8月28日
開通予定

2022年5月24日

宇都宮市のLRT (次世代型路面電車)

JR宇都宮駅東口から隣接する芳賀町の高根沢工業団地まで14.6kmを結びます。インフラは市と町が整備、開業後の運行は第三セクターの「宇都宮ライトレール」が担う「公設型上下分離」方式で運営。開業は2023年3月が予定されています。

